



勝つためではない。ただひたすらお客様の笑顔のために。選手一人ひとりの人生をかけた汗と涙の戦い。



10/17(火)・18(水)、両日秋晴れ。KeePer技術本社にある中央トレーニングセンターにて、第8回キーパー技術コンテストが開催された。8回目ではあるが、コロナで2年間休止されていたのも加味するとキーパー技術コンテストは10周年を迎える。1年目の予選参加者は約1,000人、10年目は予選参加者3,665人が出場した。また1年目の予選通過ボーダーラインは150点以上、今年は155点以上である。参加人数も予選通過ボーダーラインも過去最大であり、キーパー施工者の増加とともに技術も確実に向上している。このコンテストの意義はそれだけではない。それは選手間または他店・他社間の交流の場であることも特筆したい。

試合開始前の会場は準決勝、決勝ともに毎年ぴんときり詰めた空気に覆われる。しかし今年は自然体な温かい雰囲気だった。選手同士が「久しぶり！」などと話したり、かつて入賞したベテラン選手が現役選手にアドバイスしていたり。去年までとはどこか違う。その理由が試合開始前の選手のコментарで分かった。自分のためだけでなく、支えてくれている会社や店のスタッフに感謝し、応援してくれているお客様のために

チャンピオンになる。そんな選手がとて多かったからだ。

決勝に進出した11人の選手の中には10年間ずっとチャンピオンを目指してきた選手もいる。しかし互いに互いをリスペクトし、謙虚に真摯にキーパーに向き合っている。今回、準決勝はフレッシュキーパー、決勝はEXキーパーで競われた。特にEXキーパーは難易度の高いコーティングである。高い技術力はもちろん、体力と集中力はどれほどのものだろう。

念願の全日本チャンピオンを2014年から出場している(有)イマージンの大山奈津美選手。3人目の女性チャンピオンだ。過去2位、3位は獲得していたが、今年はチャンピオンを目指している選手の話聞いて、自分も必死に取り組んでみようと思ったそうだ。「本当にすごい人が本気を出すと恐ろしい」とつぶやいたのは昨年2回目のチャンピオンを獲得した安藤祐子選手。大山選手の総合得点170.17点。ギネス更新である。

キーパーの技術は先輩から後輩へと受け継がれていく。キーパー技術者の一人ひとりが一台一台、高い品質で施工しお客様が「これいいね!またやるよ!」と喜んでくれる。「あなたもついたら」と紹介してくれる。この積み重ねがキーパーの輪を広げていく。

キーパーをはじめ1年で全日本チャンピオン決定戦決勝に出場した17歳の後藤来愛選手(左)。堂々たる施工を見てくれた。「俺び代しなないね!」と元全日本チャンピオンの安藤祐子選手(右)。

**全日本チャンピオン**

(有)イマージン キーパープロショップせき店  
**大山 奈津美** 選手  
170.17点  
(競技得点168.67点 時間順位加算点1.5点/57分16秒)

**本気でやると本気でうれしいんだ!**  
**これからも完璧な施工を追求します!**



実は、今年はお出場のつもりは予選ギリギリまでなかったんです。でも急遽会社から出場のコートをいただいたことに感謝します。今回全日本チャンピオンを目指す選手の方のコンテストに対する想いを間近で聞く機会があり、私はこんなに一生懸命に取り組んだことがなかったなと気づきました。今回本気で死んでも取り組んでみよう、予選から今日にいたるまで日々の施工に懸命に向き合いました。相変わらず緊張して予選ではミスが出てしまったので準決勝は完璧な施工を目指しました。決勝は最高級のEXキーパーだったので難易度が高いながらも最高の品質で仕上げたいことを心がけました。本気でやるとこんなに本気でうれしいんだなと実感しました。優勝できたのは一緒に戦ってきた選手の方、会社の皆さん、普段お店に来てくださるお客様のおかげです。自分自身の目指す完璧な施工をまだできなかったことなので、自分の納得のいく完璧な施工を追求していきたいと思えます。

**準優勝**

カメイ(株) カーコーティングプロショップ宮千代  
**阿部 亮介** 選手  
169.50点  
(競技得点167.00点 時間順位加算点2.5点/55分32秒)

**チャンピオンを追い続けた10年間。**  
**この技術を次の世代へ引き継ぎたい。**



本当に幸せな夢のような2日間でした。2014年から出場しており、ようやくこの舞台に立つことができました。この場に立てたのは会社のサポートや支え、店舗スタッフや応援のおかげです。準決勝、決勝とも、現場にいるつもりで施工し、お客様が笑顔で帰っていただくというところまでイメージしながら真剣集中して頑張りました。

今までの10年間、いろんなことがあって、フラッシュバックしてインタビューの時には思わず泣いてしまいました。実は、会社で「シルバーコレクター」というあだ名を付けられています。どの大会にでも準優勝だったからです(笑)。今年初めて優勝し、県チャンピオンとなることができ、全日本チャンピオン決定戦はやっぱり準優勝。またシルバーコレクターと呼ばれるんだらうな(笑)。この結果を受けて、次の世代に引き継げたらなと思います。

**3位**

(株)ENEOSウイング ルート22木曽川インターTS  
**高橋 美帆** 選手  
168.50点  
(競技得点168.00点 時間順位加算点0.5点/61分49秒)

**私の人生で意義ある3位。**  
**恵まれた仲間と環境に感謝しています。**




私の戦いは今日で終わってしまいましたが、とても満足しています。優勝旗を持って帰れなかったのは残念ですが、1位の大山選手、2位の阿部選手は長年チャンピオンを目指してこられた方々なので、経験値の差で負けたと納得の順位です。それでも私の技術を高く評価していただいていたのでうれしかったです。

大山選手は雲の上の存在でしたが、互いの店に行ったり来たりして練習して、同じ土俵の上で戦ったことを光栄に思いますし、大山選手が優勝して本当にうれしいです。私の人生でまさか2回も全日本チャンピオン決定戦に出場できるとは思っていませんでした。選手の方々の熱い思いに涙が出て動みになりました。また私に技術を教えてくれた師匠、大好きな店の仲間もかけつけてくれて、会社の方からも応援をいただいて、本当に恵まれています。私の人生にとって意義ある3位です。今後は後輩を育てることに専念したいです。

**4位**

喜多村石油(株) Dr.Driveセルフ北茂安  
**中島 恭平** 選手  
168.00点  
(競技得点166.00点 時間順位加算点2.0点/56分43秒)

**私のルーツはキーパーにあります。**  
**これからもキーパーとともに精進していきたい。**



今回3度目の挑戦となりました。もうチャンスは逃すことはできません。必ず花を咲かせたい。そんな強い思いで今回のコンテストに挑みました。

決勝の競技はEXキーパー1台施工でしたが、緊張よりもとても楽しくみでわくわくしました。EXにふさわしい息をのむ過剰なまでに圧倒的なパフォーマンスを目指しました。4位になったことを光栄に思います。

私のルーツはキーパーです。キーパーに出会いここまでくることができました。これからもキーパーとともに精進していきたいです。

**5位**

カメイ(株) Dr.Drive EneJet 八戸諏訪店  
**小野寺 健人** 選手  
167.00点  
(競技得点166.00点 時間順位加算点1.0点/57分27秒)

**明日からはじまる1年。**  
**日々の施工をしっかりと行って来年は1位を目指す!**



全日本チャンピオン決定戦の場に立てたのは、会社の方々や店舗スタッフの支えがあってこそです。準決勝では自分らしい施工ができなかったので決勝では自分の色を出して楽しく悔いの残らないようにしっかりキレイに施工することを心がけました。

大変悔しい結果となり、この場に立たせてくれた皆さんに申し訳ない気持ちでいっぱいです。明日からまた始まる1年が重要なので、しっかりと日々の施工を行って、来年こそは1位が取れるように頑張りたいと思います!

**6位**

穴水(株) Dr.Drive昭和バイパス店  
**杉本 歩夢** 選手  
165.33点  
(競技得点165.33点 時間順位加算点0点)

**この場に立つことが夢でした。**  
**来年は6位より上の席に座れるよう頑張ります!**



めちゃくちゃ緊張しましたが第7回に弊社の選手が県チャンピオンになり6位に入賞したのでそれを越えることを目標にしました。

キーパーを初めて3年。この場に立てることが夢でした。日頃お客様から「がんばってね!応援しているよ!」とたくさん声をいただいていた励みになりました。6位超えの目標は達成ならず、同じ順位となってしまいましたが、たくさん上手い施工を見ることができたので来年は自分の施工を見つめ直し、さらに上の席に座れるように頑張ります。

**2024年キーパー技術コンテストは1、過去の全日本チャンピオン選手以外はすべて出場可能に決定しました!戦いはもう始まっています!次のチャンピオンは誰の手に!?**